監視カメラシステム

NEW張り込みくん

OKC-800

取 扱 説 明 書

OPERATION MANUAL

このたびは監視カメラシステム「ＮＥＷ張り込みくん」OKC－800をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書は、その後も大切に保存し、必要な時にお読みください。

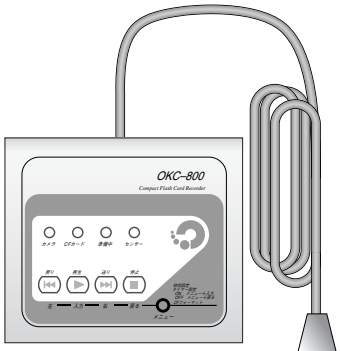
ooparts technology オプト株式会社

目　次

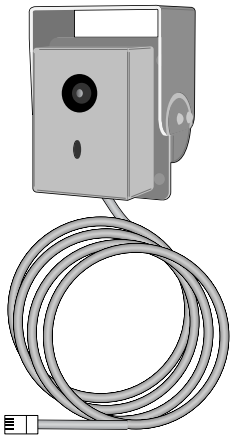
1．内容物の確認 …… 2
2．安全上のご注意 …… 3
3．メモリーカードの取扱上のご注意 …… 5
メモリーカードをパソコンで使用する場合のご注意 …… 6
メモリーカードのフォーマット方法 …… 6
4．各部の名前 …… 8
5．設置方法 …… 9
カメラを設置する …… 9
コントロールボックスを設置する …… 10
6．接続方法 …… 11
カメラケーブルを延長する場合 …… 12
複数のカメラをつなぐ場合 …… 13
7．基本設定 …… 15
日付・時計設定 …… 15
8．記録 …… 16
映像をモニターしながら記録する …… 16
手動で記録する …… 17
録画タイマーで記録する …… 18
9．再生 …… 20
映像をテレビで再生する …… 20
スライドショーで再生する …… 21
パソコンで再生する …… 22
10．故障かな？と思ったら …… 23
11．末永くお使いいただくために …… 24
12．仕様 …… 25
13．保証とアフターサービスについて …… 26

1 内容物の確認

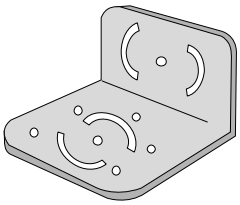
本機には、標準で以下の内容物が同封されています。開封時にお確かめください。万一不足する場合は、販売店にお申し付けお取り寄せ願います。



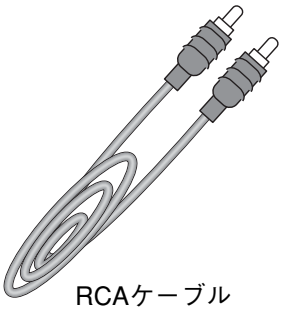
コントロールボックス



カメラ



補助アングル



RCAケーブル
（ビデオケーブル）

メモリーカード
CompactFlash 128MB

No.	品　　名	数量
1	カメラ	1
2	コントロールボックス	1
3	補助アングル	1
4	RCAケーブル（ビデオケーブル）（3m）	1
5	メモリーカード　CpmpactFlash 128MB	1
6	取扱説明書（本書）	1

2 安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下に示す安全上の注意事項を守って正しくお使いください。

⚠ 警告　万一、次のような異常が発生したときは

- ■ 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常のとき
- ■ 画面が映らないなどの故障のとき
- ■ カメラ、コントロールボックスの内部に水や物が入ってしまったとき
- ■ カメラ、コントロールボックスを落としたり、キャビネットが破損したとき
- ■ ケーブル類が破断したり被膜が破れたりしたとき

このようなときは、すぐ電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。なお、お客様ご自身が修理・解体することは危険です。絶対にやめてください。

⚠ 警告　危険・警告・注意を促す事項です。ここに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。

⚠ 不安定な場所に置かない

カメラ、コントロールボックスをぐらついている台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。カメラは確実に取り付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。

⚠ 指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しない

表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ カメラ、コントロールボックス内部に物を入れない

金属片や燃えやすいものなどを、カメラおよびコントロールボックスの内部に差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に、小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

⚠ カメラとコントロールボックスを解体したり改造しない

火災・感電の原因となります。

⚠ コントロールボックスに水をかけない

コントロールボックスは、風呂場や水周りでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、コントロールボックスの上や周辺に置かないでください。

⚠ 雷が鳴り出したら、電源ケーブルの電源プラグに触れない

感電の原因になります。

⚠ コントロールボックスの電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものを乗せたり、電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったり、熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの修理または交換を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 可燃物、揮発性のある物体のそばでは使用しない

注意 禁止事項です。ここに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

衝撃を与えない
移動時や輸送時に衝撃を与えないでください。本機は精密光学機器ですので、衝撃を与えますと故障の原因になります。

プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない
コントロールボックスの電源ケーブルを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。また、濡れた手で電源ケーブルのプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
他のケーブルも、プラグを持って抜き差ししてください。

カメラ、コントロールボックスに乗ったり、重いものを乗せたりしない
本機の上に重いものを乗せたり、乗ったりすると、故障の原因になります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

コード類を接続したまま移動しない
移動するときは、コードを傷つける恐れがありますので、電源ケーブルをコンセントから抜き、カメラケーブルやＲＣＡケーブルなどの接続コードを外してください。コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。

カメラを過度な環境にさらさない
カメラは耐水性のある構造になっていますが、過度な雨水や直射熱にさらされる場所での使用は、故障の原因になります。過度に振動や衝撃にさらされる場所での使用も含めて、おやめください。

コントロールボックスを次のような場所に置かない
故障の原因、あるいは落下してけがの原因となることがあります。
・湿気やほこりの多いところ
・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
・熱器具の近く、また、直射日光の当たるところ（キャビネットやパネルが変質することがあります。）
・ぐらつく台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のあるところ

■ 本製品は検知エリア内に侵入する物（人、車など）の映像をとらえる機能はありますが、盗難や不法侵入などの犯罪を未然に防ぐことはできません。万一、障害・損傷があっても当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 本製品は、電圧の低下や他の器具から発せられる電波などの影響で稀に誤作動することがあります。周辺や撮影対象が暗い場合も含めて、画像の取込みや撮り込んだ画像の解像度を保証するものではありませんことをご了承ください。

3 メモリーカードの取扱い上のご注意

本機にはメモリーカード（CompactFlash 128MB）が1枚付属されています。
メモリーカードには画像を記録します。記録されたデータや性能を維持するために、以下の注意事項をよく読んで、大切にお取り扱いください。

- ■ 水や液体をかけたり、水周りで使用しないでください。
- ■ 高温多湿な環境で使用したり、保管しないでください。
- ■ 落下させたり、衝撃をくわえないでください。
- ■ 決して分解しないでください。
- ■ コネクタ部に異物を入れないでください。
- ■ コネクタ部に金属などを入れてショートさせないでください。
- ■ メモリーカードは一方向にしか入らないようにできていますが、無理な差込はしないでください。

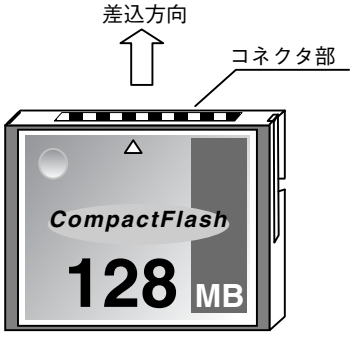
■ 本機は16MB・32MB・64MB・128MB・256MB・512MBのCompactFlash専用に設計されています。他の種類のメモリーカードや、CompactFlashでも8MB以下・1GB以上のものには対応していませんのでご注意ください。

■ 他の製品でお使いのCompactFlashを本機でお使いになる場合は、本機での使用に適するよう予め本機でフォーマットする必要があります。フォーマット方法は7ページをご参照ください。その際に、すでに記録されているデータは消滅してしまいますのでご注意ください。

■ 付属のCompactFlash以外のものでは、現在市販されているCompactFlash全てが使用可能とは限りません。

■ メモリーカードへ画像を記録中や再生中（準備中ランプが点灯または点滅しているとき）に、コントロールボックスから取り出したり、電源を切ったりしないでください。メモリーカードの抜き差しは、電源スイッチを切ってから行ってください。さもないとメモリーカードが機能しなくなる可能性があります。

【メモリーカード外観】
CompactFlash 128MB



CFカード推奨メーカー・型式

	BUFFALO	LEXAR	SanDisk	I-O DATA	ハギワラシスコム
64MB	RCF-X64MY	CF064-231J	SDCFB-64-J60	CFX-64M	HPC-CF64V
128MB	RCF-X128MY	CF128-231J	SDCFB-128-J60	CFS-128M	HPC-CF128V
256MB	RCF-X256MY	CF256-231J	SDCFB-256-J60	CFX-256M	HPC-CF256V
512MB	RCF-X512MY	CF512-231J	SDCFB-512-J60	CFX-512M	HPC-CF512V

メモリーカードをパソコンで使用する場合のご注意

■ パソコンで使用したあとにメモリーカードを使って画像記録する場合、メモリーカードのフォーマットは必ずコントロールボックスで行ってください。

■ メモリーカードをコントロールボックスでフォーマットして画像記録すると自動的にフォルダが作成され、画像ファイルはこのフォルダ内に記録されます。

■ パソコンでメモリーカードのフォルダ名、ファイル名の変更・消去などの操作を行わないでください。メモリーカードが本機で使えなくなることがあります。

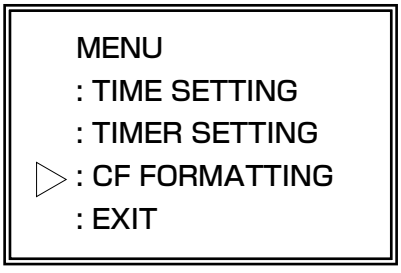
メモリーカードのフォーマット方法

1．電源を切った状態で、メモリーカードを入れる
コントロールボックス左側面のメモリーカード差込口に、しっかりと奥まで差し込んでください。

2．電源スイッチをONにする

3．コントロールボックス右側面のモード切替を「PLAY(再生)」にする

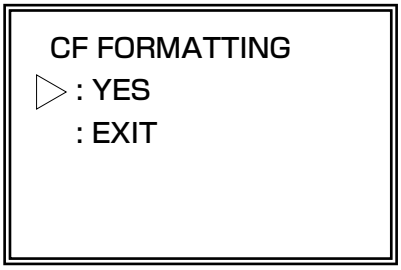
4．メニュー画面を開く
メニューボタン ● を押すとメニュー画面になります。



5．「CF FORMATTING」にカーソル ▷ を合わせる
送りボタン (▶▶|) を押すとカーソルが移動します。

6．再生ボタン (▶) を押し決定する
フォーマット画面になります。

7．「YES」を選んで決定する
カーソルが「YES」になっているので、そのまま再生ボタン (▶) を押して決定します。
フォーマットが開始され、画面には「CF FORMATTING …」と表示されます。

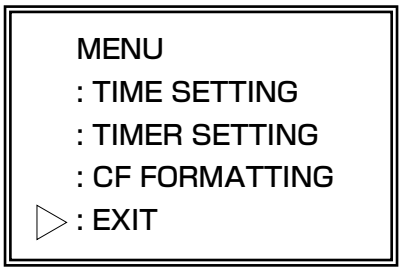


ご注意

フォーマット作業中に電源を切ったり、メモリーカードを抜いたりしないでください。カード内部が破壊されて使えなくなることがあります。

8. メニュー画面に戻る

フォーマットが終了すると「CF FORMAT COMPLETED」と表示され、カーソルが「EXIT」になっているので、そのまま再生ボタン(▶)を押します。



9.「EXIT」にカーソルを合わせて画面を終了させる

送りボタン(▶▶|)を押して、カーソルを移動します。
「EXIT」に合わせ、再生ボタン(▶)を押します。
メニュー画面が終了し、灰色画面に戻ります。

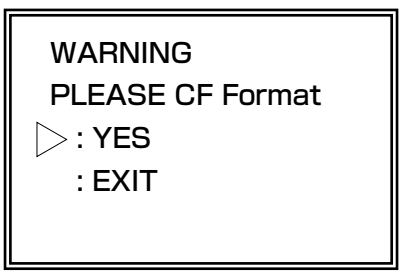
メモ
「CF FORMAT ERROR」と表示されたときは、P 23 をご覧ください。

ご注意

右図の画面が表示された場合
（新品・パソコン使用メモリーカード）

＊データが残っている場合はバックアップをしてから、手順に従い行なってください。

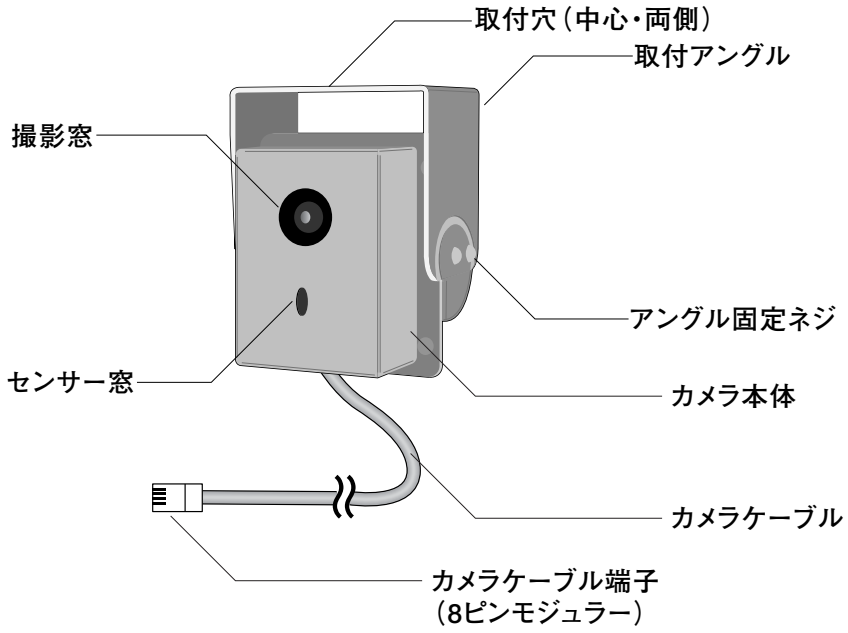
1.電源を切った状態で、メモリーカードを入れる。
2.電源スイッチをONにする。
3.画面に「WARNING PLEASE CF Format」と表示されます。
4.「YES」を選んで決定する。
5.フォーマットが終了すると、モード切替スイッチが「PLAY(再生)」になっている場合、画面は灰色になり、「REC（記録）」になっている場合、カメラの映像映し出されます。



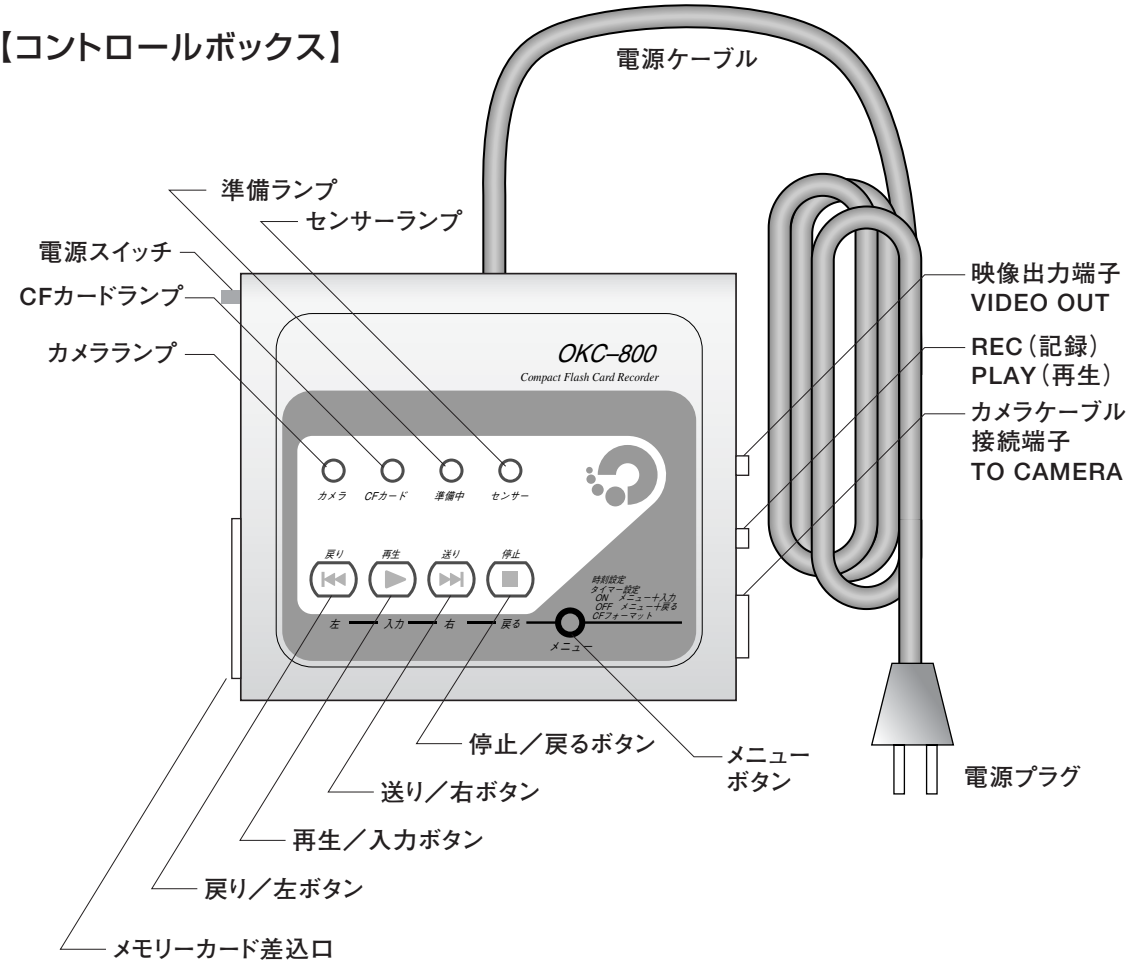
※カーソルの操作方法などは本誌をご覧下さい。

4 各部の名前

【カメラ】



【コントロールボックス】



5 設置方法

カメラを設置する

1．軒先など設置場所を選ぶ

2．監視したい場所に撮影窓とセンサー窓が向くように最適な方向を選ぶ

・撮影窓がセンサー窓よりも上になるようにしてください。

・カメラの上下の角度は、カメラ両側のアングル固定ネジを緩めて調節できます。

3．カメラ取り付けアングルの取り付け穴を使って、ネジで3ヶ所固定する

・付属の補助アングルを使うと、角度の調整がより自由にできるようになります。

4．カメラケーブルを室内に引き込む

・ドアや窓・換気扇などの隙間や他の機器用の穴を通して、室内にカメラケーブルを引き込みます。

［カメラの撮影範囲とセンサー反応範囲及び種類］

撮影範囲…・撮影窓前方0.5m～約3m（結露なきこと）

・撮影角度　約45°（結露なきこと）

センサー反応範囲…・センサー窓前方　0～約3m（結露なきとき）

・センサー角度　中心より左右約5°（0～約3m）

センサーの種類…モーションセンサー　温度差約±約5℃を感知して作動します。

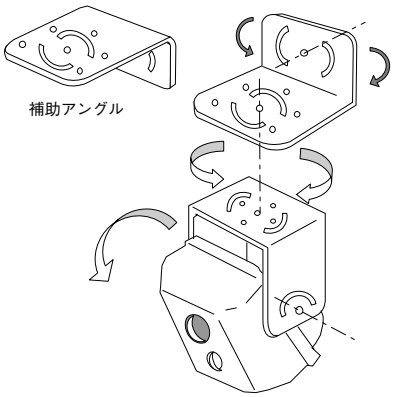
ご注意

・センサー反応角度は中心より左右5°の為、撮影画角範囲45°全てがセンサー反応範囲ではありません。

・センサー反応は周囲の状況（温度・対象物など）によって左右されます。

ご注意

・揺れる木や枝などに設置しないでください。
・ガラスや光るもの、太陽の方向に向けないでください。
・設置場所の材質や厚さにより、取り付け方法を変えてください。
例えば…木材には木ネジ、コンクリートにはコンクリート専用のアンカーを埋めてからネジで止める、など。詳しくは工具店にお尋ねください。
・鉄板、木材タイルなど薄い所への取り付けは、ネジとナットで止めたり、補強したり、安全になるようにしてください。
・カメラケーブルは太さが6mmです。カメラケーブル端子を通すには内径15mmの穴が必要です。



ポイント

・ カメラを仮接続してテレビのモニター画像を見ながら方向を決めることをお薦めします。画像が水平になるように設置してください。
・ 角度によっては設置し難い場合があります。アングル固定ネジを外してカメラ本体を取り付け、アングルから離し、取り付けアングルを固定した後にカメラ本体を取り付けると作業しやすくなります。

コントロールボックスを設置する

1. 室内の安定した場所にコントロールボックスを設置する

・電源ケーブルの長さは 2 mです。コンセントの近くへの設置をお薦めします。
・壁への設置もできます。

ご注意

・屋外や、浴室、水周りには設置しないでください。
・コントロールボックスの上に物を乗せないでください。

6 接続方法

1．カメラケーブル端子をコントロールボックスの右側面のカメラケーブル接続端子に接続する

カメラケーブル端子(８ピンモジュラー)は接片部を上に差し込みます。
（抜くときには、カメラケーブル端子のスプリング部を摘んで、フックを外しながら引き抜いてください）

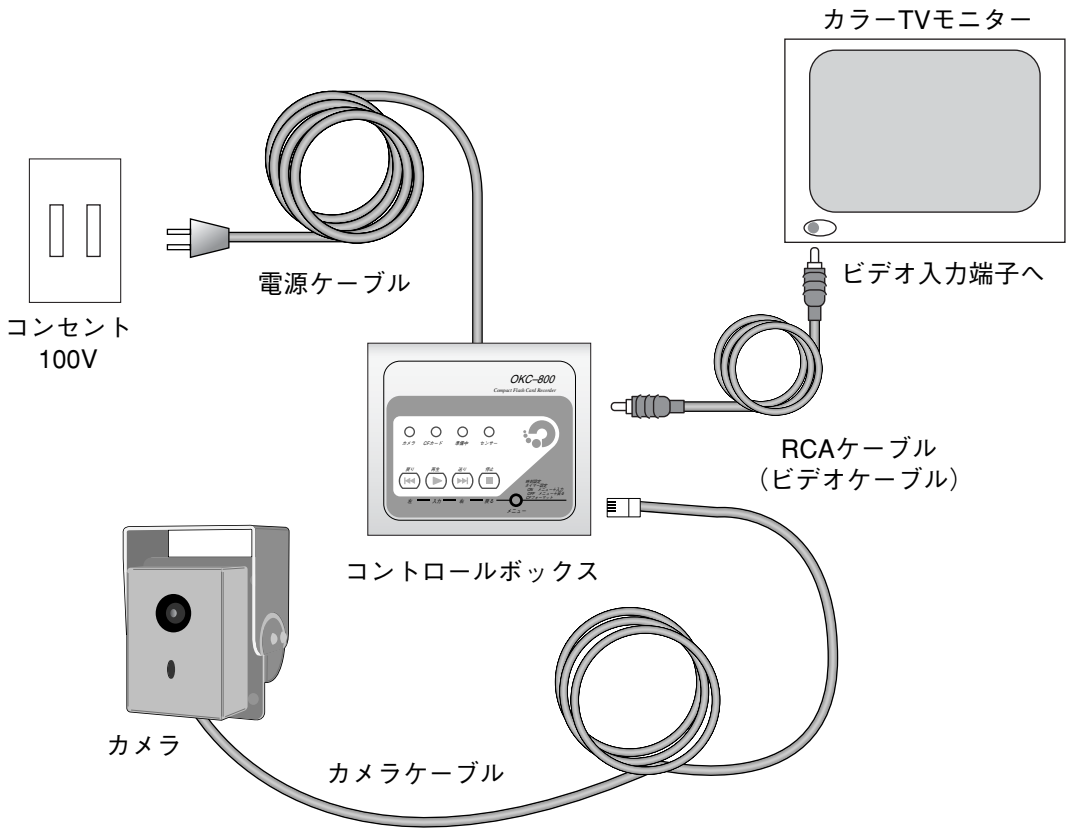
2．コントロールボックスの電源ケーブルをコンセントに差し込む

ご注意

・コンセントに差し込む前に、コントロールボックス左側面の電源スイッチが“OFF”（切）になっていることを確かめてください。
・本機は、家庭用交流100V（50／60Hz）専用です。それ以外の電圧では決してお使いにならないでください。

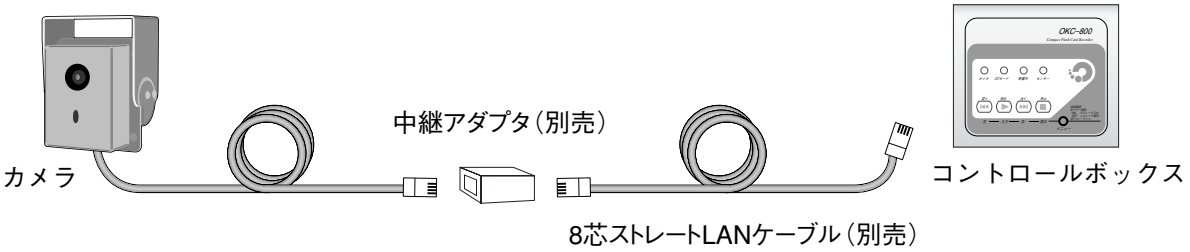
3．付属のRCAケーブル（ビデオケーブル３m）の一方の端子をコントロールボックスの右側面の映像出力端子に差し込み、もう一方の端子はテレビのビデオ映像出力端子に差し込む

ＲＣＡケーブル接続は、テレビで常時監視する場合と記録された画像をテレビで再生する場合だけ必要です。それ以外の時は接続しておかなくても問題ありません。必要に応じて接続してください。



【カメラケーブルを延長する場合】

中継アダプタを介して最長２０ｍまで延長することができます。



ご注意

20m以上の延長につきましては、ノイズなどの影響で誤作動が起こることがあり、製品の動作保証はされませんのでご了承ください。

メモ

延長の際には…

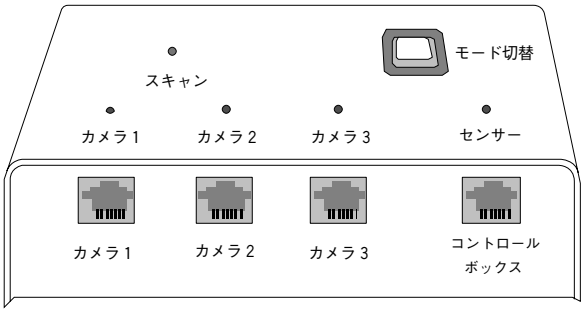
中継アダプタ　：RJ−45メスコネクタ全結線　カテゴリ3またはカテゴリ5対応

ＬＡＮケーブル：8ピンストレート

をご使用ください。

【複数のカメラを使用する場合】

別売りの「マルチカメラコントロールボックス（MCC－3）」を使うと1台のコントロールボックスで最大3台までのカメラを使用することができます。



1．コントロールボックスとMCC-3を接続する

別売りのLANストレートケーブル（長さ0．3mまたは1m）で接続してください。

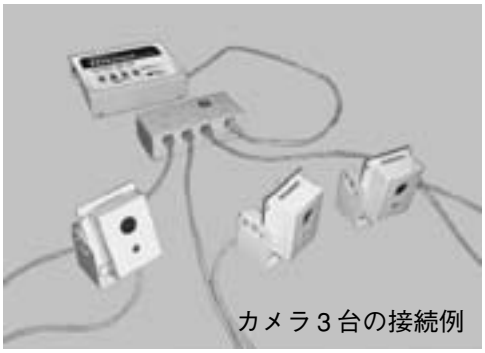
2．個別のカメラを接続する

カメラをMCC－3のそれぞれのコネクタに接続して下さい。

各カメラのケーブルは、12ページ【カメラケーブルを延長する場合】の方法で最長20mまで延長できます。

3．モード切替ボタンで各カメラの映像をモニターする

初期モードではカメラ1の映像を映し出しています。モード切替ボタンを1回押す度に、[カメラ1]→[カメラ2]→[カメラ3]→[自動巡回モード]→[カメラ1]　の順に映像が変わります。


カメラ3台の接続例

4．自動巡回モードにする

モードボタンを押し、「自動巡回モード」にします。「スキャン」ランプが緑に点灯し、[カメラ1]→[カメラ2]→[カメラ3]→[カメラ1]の順に、モニターする映像が切り替わります。

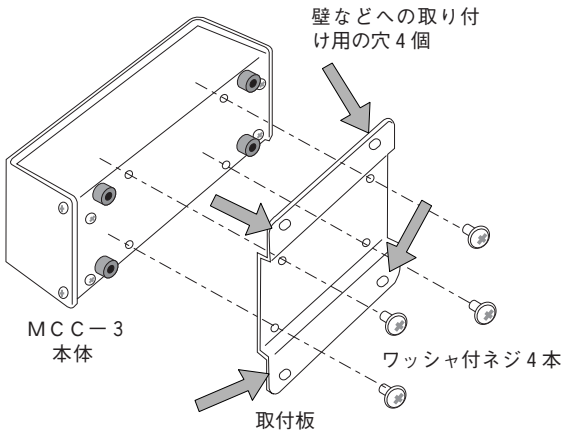
メモ

- 動きを感知したカメラの映像のみ記録します。ほぼ同時に複数のカメラに動きを感知した場合は、[カメラ1]→[カメラ2]→[カメラ3]の優先順位で記録されます。
- モード切替でモニターしている映像がどのカメラのものであっても、どれかのカメラが動きを感知すると、センサーランプが赤く点灯し、感知したカメラの映像に切り替わります。そのカメラの映像を1秒ほど映し出した後、モニターしていた映像に戻ります。
- すべてのカメラの映像は同じ1枚のメモリーカードに記録されます。どのカメラの映像であるかは、背景から識別してください。

MCC-3を壁などに垂直に取り付ける場合

1. 付属の取り付け板を図のようにMCC-3の底部に当て、付属のワッシャー付ネジ4本で取り付ける

2. 壁などの材質に合わせた市販のネジで、取り付け板の穴を使って壁などに取り付ける



7 基本設定

【日付・時計設定】

1. 電源をONにする

準備中ランプの点滅が終わると、カメラランプが緑に点灯します。

2. コントロールボックス右側面のモード切替を「PLAY(再生)」にする

テレビ画面は何も写っていない状態（灰色画面）です

3. メニュー画面を開く

メニューボタン ● を押すとメニュー画面になります。

```
    MENU
▷ : TIME SETTING
  : TIMER SETTING
  : CF FORMATTING
  : EXIT
```

4.「TIME SETTING」にカーソル ▷ を合わせる

送り(右)ボタン (▶▶) を押すとカーソルが移動します。

5. 再生(入力)ボタン (▶) を押し決定する

日付・時計設定画面になります。

```
TIME SETTING
05/07/01    09 : 20
: SET
: EXIT
```

6. 時計を合わせて決定する

[西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]の順に設定します。
点滅している部分が設定可能です。
再生(入力)ボタン (▶) で数字が変わり、戻り(左)ボタン (◀◀) または送り(右)ボタン (▶▶) で点滅(設定部分)が移動します。

7.「SET」を選んで決定する

戻り(左)ボタン (◀◀) または送り(右)ボタン (▶▶) でカーソル ▷ を「SET」に移動させ、再生(入力)ボタン (▶) で日付・時計を確定させます。
自動的にメニュー画面に戻ります。

メモ
- 年月日の順番は変えられません
- 時刻は24時間表示です
- 西暦は2桁表示です

ご注意

「SET」で設定を確定せずにそのまま「EXIT」(終了)で戻ってしまうと、設定は確定されません。
必ず「SET」で確定させてください。
CFカードが未挿入時はランプがオレンジ色で高速点滅します。
またCFカードがフォーマット待ちの時は、CFランプがオレンジ色に点灯します。

ポイント

西暦（2桁）は、01～99まで順次変わります。一度通過してしまうと戻るのに手間がかかりますので、希望の数字が近づいたらゆっくり操作することをお薦めします。

8 記録

1. コントロールボックス右側面のモード切替スイッチを「REC(記録)」にする

数秒間準備中ランプが緑に点滅しますが、作動準備が完了するとランプが消え、カメラランプが緑に点灯します。

メモ

このとき、コントロールボックスとテレビはＲＣＡビデオケーブルでつなぐ必要はありません。

2. センサーが感知すると記録される

センサーが感知すると、センサーランプが赤く点灯し、同時に静止画の取り込み時間だけ準備中ランプ（緑）が点灯します。

ご注意

準備中ランプが点灯または点滅しているときに、メモリーカードをコントロールボックスから取り出したり、電源を切ったりしないでください。メモリーカードの抜き差しは、電源スイッチを切ってから行ってください。メモリーカードが機能しなくなる可能性があります。

映像をモニターしながら、記録する

1. 付属のＲＣＡビデオケーブルの一方の端子を、コントロールボックス右側面に差し込み、もう一方の端子はテレビのビデオ映像入力端子に差し込む

メモ

ＲＣＡケーブルの接続は、テレビで常時監視する場合と、記録された画像をテレビで再生する場合に必要です。

2. テレビの入力切替をビデオ入力にする

設定はテレビの取扱説明書をご参照ください。

3. 電源スイッチをＯＮ（入）にする

コントロールボックス左側面の電源スイッチをＯＮにします。準備中ランプ（緑）が数秒間点滅し、カメラとシステムの作動準備をします。

4. コントロールボックス右側面のモード切替スイッチを「REC(記録)」にする

モード切替スイッチが「PLAY(再生)」になっている場合は、システムの準備が完了するとカメラランプが赤く点灯し、準備中ランプが消えます。すでに「REC(記録)」になっている場合は、カメラランプが緑に点灯し準備中ランプ、センサーランプが消えます。(「PLAY(再生)」から「REC(記録)に切替した場合も同様)

5. リアルタイム映像をモニターする

テレビにはカメラを通じて現在の映像が映ります。この間にもセンサーが反応範囲内で人などの動きを感知すれば、静止画像をメモリーカードに記録します。

記録するとき、センサーランプが赤く点灯し、同時に静止画の取り込み時間だけ準備中ランプ(緑)が点灯します。

メモ

準備中ランプ（緑）が点灯中は、次の静止画像の取り込みはできません。また、メモリーカードの記録枚数を超えて記録する場合は、撮影済のデータを消してから上書きする為、画像取り込み時間が1コマ1～2秒かかります。

ポイント

テレビに市販のビデオテープレコーダーを設置すれば、カメラを通じた現在の映像をビデオ映像として記録することができます。接続は、テレビやビデオレコーダーの取扱説明書をご参照ください。

手動で記録する

リアルタイム映像をモニターしながら、手動で記録することができます。

1. リアルタイム映像をモニター中に再生(入力)ボタン (▶) を押す

静止画の取り込み時間だけ準備中ランプ（緑）が点灯し記録されます。

メモ

この操作は、センサー反応よりも優先されます。

録画タイマーで記録する

設定した時間帯にのみ、画像記録をしたいときに使います。

1. コントロールボックスとテレビをＲＣＡビデオケーブルで繋いだ状態で、電源をＯＮにする

2. コントロールボックス右側面のモード切替スイッチを「PLAY(再生)」にする

テレビ画面は何も写っていない状態（灰色画面）です。

3. メニュー画面を開く

メニューボタン ● を押すとメニュー画面になります。

4.「TIMER　SETTING」にカーソル ▷ を合わせる

送り(右)ボタン (▶▶|) を押すとカーソルが移動します。

5. 再生(入力)ボタン (▶) を押して決定する

タイマーセット画面になります。

6. 録画したい時間に合わせて決定する

点滅している部分が設定可能です。

再生(入力)ボタン (▶) で数字が変わり、戻り(左)ボタン (|◀◀) 送り(右)ボタン (▶▶|) で点滅(設定部分)が移動します。

```
    MENU
    : TIME SETTING
▷   : TIMER SETTING
    : CF FORMATTING
    : EXIT
```

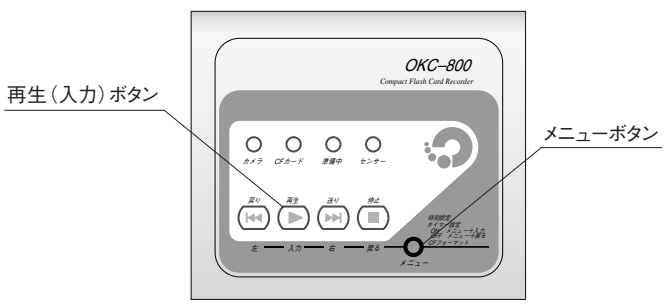
```
TIMER SETTING
Start        End
22 : 00      09 : 00
  : SET
  : EXIT
```

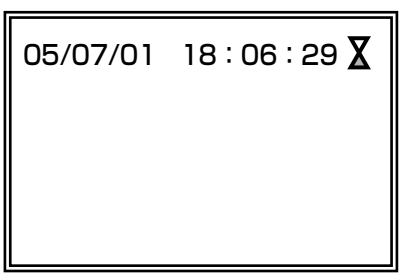
7.「SET」を選んで録画時間を確定する

戻り(左)ボタン (|◀◀) または送り(右)ボタン (▶▶|) でカーソル ▷ を「SET」に移動させ、再生(入力)ボタン (▶) で録画時間を確定させます。

8. 録画タイマーを開始させる

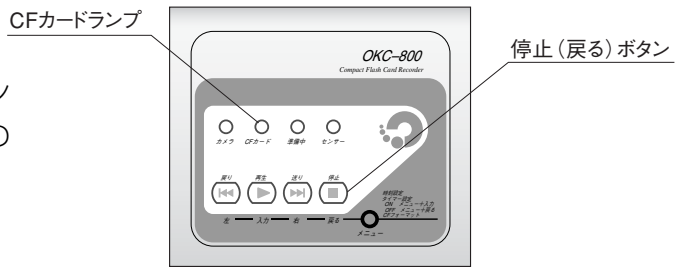
モード切替スイッチを「REC(記録)」にします。テレビ画面はリアルタイム映像が映し出されます。メニューボタン ● を押しながら、同時に再生(入力)ボタン (▶) を押すと、時間の横に砂時計マークが表示され、点滅します。カメラランプは緑に点滅します。





録画タイマー中に記録されると

コントロールボックスのＣＦカードランプがオレンジ色に点灯し、画像が記録されたことをお知らせします。



※停止ボタンを押すとCFカードランプは消えますが、録画タイマーの設定時間は解除されません。

録画タイマーを解除するとき

メニューボタン ○ を押しながら、停止(戻る)ボタン（■）を押すと解除されます。画面上の砂時計マークが消えます。

ご注意

・録画タイマーの設定時間はCFカードに記録されますので、新品又は別のCFカードを使用する場合は再度時間設定を行ってください。尚、時間設定したCFカードをフォーマットしてもタイマーの設定情報は解除されません。

◆　静止画像の記録について

・付属の128MBのCompactFlashメモリーカードにて、約2000枚の静止画像が記録できます。
・512MBのCompactFlashメモリーカードでは、約8000枚の静止画像が記録できます。
・記録される画像はJPEG圧縮され、１枚約20～30KBほどのデータサイズになります。（データサイズは被写体によって異なります。）
・静止画像には、記録した日付と時間が記録され、画像の再生時に同時に表示されます。
・画像は古いものの後へ順次記録されていきます。再生時には、一番新しい物から再生されます。
・メモリーカードの記録可能枚数に達した場合は、一番古いものに順次上書きしていきます。上書きの場合は、カメラランプがオレンジ色に点灯します。
・すべての画像を保存しておきたい場合は、新しいメモリーカードと交換してメモリーカード自体を保存していただくか、メモリーカード内のデータをパソコンなどへ移し替えていただくことをお薦めします。

◆　メモリーカードのフォーマット形式について

・JPEG準拠
・Windows95、98、Me、2000、XP対応
・メモリーカードの映像をパソコンで再生したとき、全ファイルもしくは１部のファイルをサムネイルで表示したりすると、本機では再生できないファイル形式が作成される場合があります。その場合、再生画面に「NO FILE OPEN」と表示されます。そのファイルは本機では再生できませんが、いずれは上書きされ消滅しますので問題はありません。

9 再生

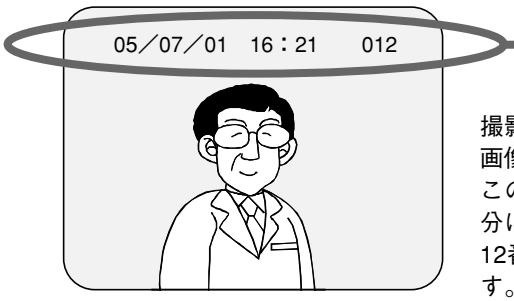
映像をテレビで再生する

1. コントロールボックス右側面のモード切替スイッチを「PLAY(再生)」にする

しばらくの間準備中ランプが緑に点滅し、作動準備が完了するとランプが消え、カメラランプが赤く点灯します。テレビ画面には、それまで映し出されていたリアルタイム映像が消え、何も写らない画面（灰色画面）に切り替わります。

2. 再生(入力)ボタン (▶) を押す

一番新しく撮影された画像が映し出されます。



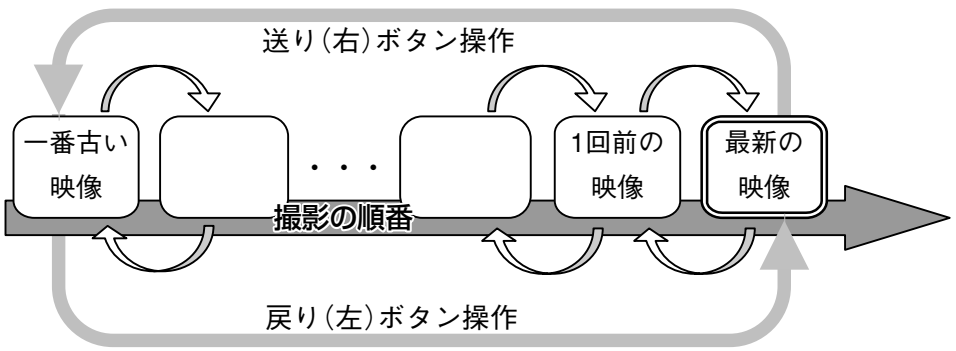
撮影された　年月日・時刻と何番目の画像かを示す番号が表示されます。
この例では、2005年07月01日16時21分に撮影された、古いほうから数えて12番目の画像であることを示しています。

3. 戻り(左)ボタン (◀◀) を押し、１回前の画像を見る

一番古い画像を映し出しているとき、戻り(左)ボタンを押すと最新の画像が映し出されます。

4. 送り(右)ボタン (▶▶) を押し、１回後の画像を見る

一番新しい画像を映し出しているとき、送り(右)ボタンを押すと一番古い画像が映し出されます。



5. 早戻し、早送りで再生させる

戻り(左)ボタン (◀◀) 送り(右)ボタン (▶▶) を１秒以上押し続けると、10枚先、100枚先にジャンプして再生されます。（1→2→3→4→14→24→34→44→104→204……）

スライドショーで再生する

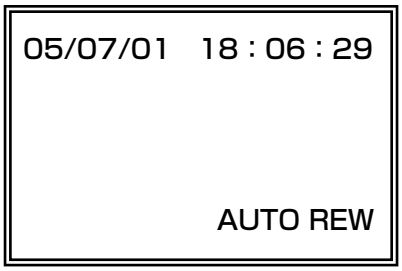
自動的に再生したいときに使います。

1. 再生(入力)ボタン (▶) を１秒以上長く押す

１つずつ前の画像にさかのぼって再生します。

スライドショー中は、画面右下に「AUTO　REW」と表示が出ます。

停止(戻る)ボタン (■) を押すと、スライドショーは終了します。



ご注意

- 日付・時計設定が正しく行われなかったり、本機が長い時間使用されなかったりした場合や、途中で日付・時計の設定を変えた場合には、正しい順番で再生されないことがありますのでご注意ください。
- 準備中ランプが点灯または点滅しているときに、メモリーカードをコントロールボックスから取り出したり、電源を切ったりしないでください。メモリーカードの抜き差しは、電源スイッチを切ってから行ってください。メモリーカードが機能しなくなる可能性があります。

パソコンで再生する

1. コントロールボックスの電源を切り、メモリーカードを取り出します

2. パソコン取扱説明書に従って、メモリーカードをセットします

3. 写真閲覧ソフトを開いて見る事ができます

例）Microsoft Photo Editor・ViX　など

ご注意

■ パソコンで使用したあとにメモリーカードを使って画像記録する場合、メモリーカードのフォーマットは必ずコントロールボックスで行ってください。

■ メモリーカードをコントロールボックスでフォーマットして画像記録すると自動的にフォルダが作成され、画像ファイルはこのフォルダ内に記録されます。

■ パソコンでメモリーカードのフォルダ名、ファイル名の変更・消去などの操作を行わないでください。メモリーカードが本機で使えなくなることがあります。

◆　メモリーカードのフォーマット形式について

・JPEG準拠
・Windows95、98、Me、2000、XP対応
・メモリーカードの映像をパソコンで再生したとき、全ファイルもしくは1部のファイルをサムネイルで表示したりすると、本機では再生できないファイル形式が作成される場合があります。その場合、再生画面に「NO　FILE　OPEN」と表示されます。そのファイルは本機では再生できませんが、いずれは上書きされ消滅しますので問題はありません。

10 故障かな？と思ったら

故障かな…？と思ったら、アフターサービスをご依頼になる前にもう一度以下の項目を確認してください。それでも正常に動作しないときは「保証とアフターサービスについて」をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

症状	原因	処置
電源が入らない。	電源プラグが抜けている。	コンセントに電源ケーブルのプラグをしっかり差し込んでください。
モニター映像が出ない。	RCA（ビデオ）ケーブルがつながっていない。	RCAケーブルが、コントロールボックスの映像出力端子（VIDEO OUT）と、テレビのビデオ入力端子（VIDEO IN）の間で正しく接続されているか確かめてください。
静止画再生映像が出ない。	モニターの設定が正しくない。	モニターTVの設定が正しいか確認してください。（NTSCの受像機か。外部入力設定になっているか）
鮮明な画像が撮れない。	撮影窓が汚れている。	撮影窓を柔らかい布などで拭いてください。
	撮影窓が結露している。	カメラを周囲の温度に馴染ませて結露がなくなってからお使いください。
	周囲が暗い。	ライトとの併用をお勧めします。
記録の順番が違う。	設定時刻を途中で変えた可能性があります。	時計設定（TIME SETTING）で時刻を直してください。※P15参照 （記録画像は撮影された順番で管理されていますので、順番が異なる事はありません。
動きをキャッチしない場合がある。	メモリーカードの容量が満杯になっている。（上書きモード）	メモリーカードのフォーマットをしてください。P6・P17メモを参照
「NO FILE OPEN」の表示が出る。	メモリーカードに、本機では認識できない形式のファイルが作成された。	メモリーカードのフォーマットをしてください。P6を参照 （注）必要なデータの場合はパソコン等でバックアップしてからフォーマットしてください。
「CF FORMAT ERROR」の表示が出る	メモリーカード内の異常	電源を切り、メモリーカードを抜いて、新しい別のメモリーカードをお使いください。
カメラランプが赤・緑に点滅する。	メモリーカード内の異常	電源を切り、メモリーカードを抜いて、新しい別のメモリーカードをお使いください。
準備中ランプの点滅が終わらない。	メモリーカード内の異常	電源を切り、メモリーカードを抜いて、新しい別のメモリーカードをお使いください。

下記は、本機の故障ではありません。

- カメラの直前（数10センチ）を横切った検出物の記録は、ピントのブレが大きくなる場合があります。
- 室内蛍光灯下で、白色背景で撮影された場合、記録画像の色むら・縞などが目立つ場合があります。
- ブザー付きモデル（OKC-800B）は音の間隔が一定ではありません。これは画像サイズの大小とセンサー検出タイミングによるものです。（上書きモードの場合は、音の間隔が長くなります。）

11 末長くお使いいただくために

◆長時間使用しないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

◆製品のお手入れ

・カメラ部の撮影窓・センサー窓

本製品は保守点検が必要ない構造になっていますが、より良い状態でお使いになっていただくために、クリーニングすることをお薦めします。柔らかい布に中性洗剤を浸して絞り、軽く拭いてください。

・キャビネットやパネルの汚れ

柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。

キャビネットが変質したり、塗料がはげたりすることがありますので、次のことに注意してください。

・シンナーやベンジンで拭かない
・殺虫剤や揮発性のものをかけない
・ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

コントロールボックスのパネル表面には、製造時の傷を防止する目的で透明フィルムが張り付いています。不要でしたらピンセットなどで縁からゆっくりと剥がしてください。

12 仕様

カメラ	
撮像素子	1／4インチ　27万画素カラーCCD
解像度	水平:約330TV/本　垂直:約350TV/本
画角	水平（左右）約45°
最低被写体照度	5ルックス
センサー	モーションセンサー
センサー反応範囲	中心より左右約5°（0～約3m）
カメラケーブル	8芯　LANケーブル　5m、モジュラージャック付き
寸法	66(D)×68(W)×87(H)mm（取り付けアングル除く）
重さ	340g（取り付けアングル除く）
動作環境	温度−20～+40℃、湿度30～70%RH(結露なきこと)
コントロールボックス	
記録媒体	メモリーカード CompactFlash（16・32・64・128・256・512MB）
記録方式	JPEG準拠
画像サイズ	VGA（640×480）相当
操作パネル	操作ボタン(5箇所):メニュー、戻り(左)、再生(入力)、送り(右)、停止(戻る) LEDランプ(4個):カメラ(静止画)、CFカード、準備中、センサー
電源・消費電力	AC100V　50／60Hz　6.5W
インターフェース	CompactFlashコネクター
映像出力	コンポジットビデオ信号　1Vp-p75Ω終端・NTSC方式・ピンプラグ
寸法	152(D)×165(W)×54(H)mm
重さ	635g
動作環境	温度0～40℃、湿度30～70%RH(結露なきこと)

付記：意匠、仕様などは改良の為予告なく変更することがあります。

13 保証とアフターサービスについて

保証書

・保証書はこの取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
・保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

アフターサービス

◆修理に関するご質問、ご相談

お買い求めの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、オプト株式会社までお問い合わせください。

◆修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検ください。症状が改善されないときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

◆保障期間中の修理は

お買い上げの販売店まで保証書を添えてご持参ください。保証書の記載内容に基づいて販売店が修理をさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

◆保障期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理させて頂きます。

【保証規定】

1．取扱説明書の諸注意に従った使用状態で保障期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。

（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、製造元にご連絡ください。

2．ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または製造元にご相談ください。

3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、製造元にご相談ください。

4．保証期間内であっても、次の場合には有料にさせていただきます。

（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷

（ロ）お買い上げ後の設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷

（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷

（ニ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷

（ホ）本書の提示がない場合

（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

5．本書は日本国内においてのみ有効です。

6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または製造元にお問い合わせください。

※　保障期間経過後の修理については取扱説明書をご覧ください。

監視カメラシステム
NEW張り込みくん OKC-800 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容にて無料修理を行うことを約束するものです。詳細は【保証規定】をご参照ください。

品名		OKC−800
機体番号		No.
保証期間		お買い上げ日より　1年間
お買い上げ日		平成　　年　　月　　日
お客様	ご住所： お名前：　　様 電　話：	
販売店	住所・店名 電　話：	

製造元：オプト株式会社

〒391-0013　長野県茅野市宮川5423-2
電話:0266-82-0020　FAX:0266-82-0022